

「地域の歴史と過疎問題について—芸西村久重地区を事例として—」

昭和40年代、高度経済成長期に多くの村では過疎化の波にさらされて人口が激減し、高知県ではいくつもの集落が消滅しました。今回、廃村の危機に瀕するある村の、残された古文書からその歴史をひもとき、住民の聞き取りや古い写真などから地域社会のあり方や課題、あるいは将来の可能性について考えてみませんか。

開催日時 令和6年2月18日(日)13:00~16:00(開場12:30)  
開催場所 芸西村村民会館 (高知県安芸郡芸西村和食甲1262、駐車場あり)  
交通案内 《行き》JR高知駅11:16発~土佐くろしお鉄道和食駅12:13着~約1km~村民会館  
《帰り》村民会館~約1km~土佐くろしお鉄道和食駅16:42発~JR高知駅17:25着  
定員 50名(事前申し込み制、先着順)  
参加費 無料  
主催 高知県立高知城歴史博物館  
共催 高知県庁文化生活スポーツ部歴史文化財課県史編さん室 芸西村  
協力 久重会

【プログラム】13:00~16:00

第一部 久重山村の歴史と「地域記録集 土佐の村々」

①13:00~13:40「久重山の歴史」渡部淳 高知県立高知城歴史博物館館長

②13:40~14:10「久重山集落の調査内容について」 高知県史編さん室

休憩 14:10~14:20

第二部 高知県における過疎問題(経済格差・生活利便性・教育問題・集団移転)

③14:20~15:00「戦後高知における過疎問題の展開」岩佐和幸 高知大学人文社会科学部長

④15:00~16:00「久重会に関する調査内容について」 高知県史編さん現代部会

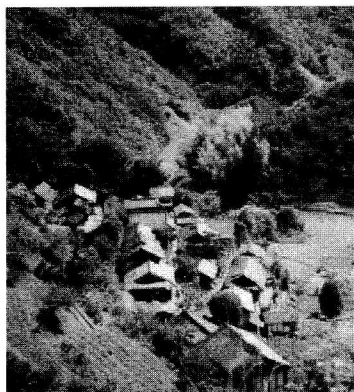
内田純一委員(高知大学教授)、宇都宮千穂委員(高知県立大学教授)

展示・自由見学(芸西村文化資料館:久重山中家資料展を開催中)

【申込先】高知県立高知城歴史博物館地域企画課 電話・FAX・はがきで受付 締切り2月11日(日・祝)

〒780-0842 高知県高知市追手筋2-7-5 電話:088-871-1629 FAX:088-871-1619

氏名・住所・電話番号をお知らせください



芸西久重山村ツツラオ集落  
全景〔昭和30年(1955)〕



令和2年に開催された  
仁井田神社の秋祭り